

令和2年度（第2回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験
一次試験・専門科目問題冊子

（注意）

1. 日本語で解答してください。ただし、ローマ字を使用することもできます。その場合には、ブロック体を用いてください。
2. 問題は、以下の（Ⅰ）、（Ⅱ）で構成されています。この中から自分が研究を志望する専攻について解答してください。志望する専攻以外の問題を選択することはできません。
解答用紙の「地域欄」に（Ⅰ）、（Ⅱ）のいずれかを記入してください。
（Ⅰ）東南アジア地域研究専攻
（Ⅱ）アフリカ地域研究専攻
3. 解答方法は、問題中の指示に従ってください。

令和 2 年度（第 2 回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験
一次試験・専門科目問題

(I) 東南アジア地域研究専攻

問題：以下の設問に解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙に設問番号を記入しなさい。（各 50 点）

1. あなたは東南アジアをどう定義しますか。またその理由は何ですか。説明しなさい。
2. これまで読んだことのある東南アジアに関する文献（単行本や学术论文）のなかで一番興味深かった文献を選び、その意義と問題点を述べなさい。

令和2年度（第2回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

（Ⅱ）アフリカ地域研究専攻

問題：以下の設問1～6から2問を選択して解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙に選択した設問番号を記入しなさい。（各50点）

1. アフリカにおいて特定の資源（たとえば、土地、水、森林、野生動物など）に対して、異なる目的での利用が競合した場合に、どのような調整がなされてきたのか、その内容と問題点について論じなさい。
2. アフリカの人々が利用する道具（機械）と自然・文化との関わりについて、具体的な地域を選んで、その特徴を論じなさい。
3. アフリカにおける「蓄財」のあり方について、具体的な事例を挙げて論じなさい。
4. 日常的に「アフリカ人」という総称が用いられることがあります。その功罪について具体的な事例を挙げて論じなさい。
5. アフリカの特定の地域を選び、自然環境や経済・社会的背景をふまえて、子どもの生活と社会的役割の特徴を論じなさい。

（次ページに続く）

6. 人間開発指数（HDI）は健康と教育、所得の3つを合わせた世界各国の人間開発の程度を示す指数である。次の表には各国のHDI順位、および健康（出生時平均余命）、教育（期待就学年数および平均就学年数）、所得（平均所得）のそれぞれのデータを示しており、各国の所得の順位から人間開発指数の順位を引いた差が示されている。この順位差が正のときには人間開発指数の順位が所得の順位よりも上位にあり、負のときには下位にある。この表に掲げられたアフリカの複数の国を取り上げ、順位差ができる要因とその背景、またアフリカ諸国の開発状況について説明しなさい。

HDI 順位	国名	出生時 平均余命	期待就学 年数 ¹⁾	平均就学 年数 ²⁾	平均所得 ³⁾ (米ドル)	順位差
1						5
13						-2
19						9
62						-15
101						-26
110						-40
113						-23
141						-80
142						16
147						-16
151						2
154						6
157						-20
158						11
161						20
162						13
164						-2
173						-1
180						4
186						-15
189						-2

UNDP 2018. *Human Development Indices and Indicators: 2018 Statistical Update* から抜粋。

- 1) 期待就学年数は、現在の子ども全体の就学状況が続くとした場合に、初等教育に新たに入学する子どもが就学することが予想される年数。
- 2) 平均就学年数は、25歳以上の人が受けた学校教育の平均年数。
- 3) 平均所得（一人当たりの米ドル建て国民総所得）は物価水準の違いを考慮して調整した数値である。

令和2年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題冊子

(注意)

1. 日本語で解答してください。ただし、ローマ字を使用することもできます。その場合は、ブロック体を用いてください。
2. 問題は、以下の（Ⅰ）～（Ⅴ）で構成されています。この中から自分が研究を志望する専攻（グローバル地域研究専攻については研究領域）について解答してください。志望する専攻（グローバル地域研究専攻については研究領域）以外の問題を選択することはできません。
解答用紙の「地域欄」に（Ⅰ）～（Ⅴ）のいずれかを記入してください。
 - （Ⅰ）東南アジア地域研究専攻
 - （Ⅱ）アフリカ地域研究専攻
 - （Ⅲ）グローバル地域研究専攻（平和共生・生存基盤論）
 - （Ⅳ）グローバル地域研究専攻（イスラーム世界論）
 - （Ⅴ）グローバル地域研究専攻（南アジア・インド洋世界論）
3. 解答方法は、問題中の指示に従ってください。

令和2年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(I) 東南アジア地域研究専攻

問題：以下の設問1～6から2問を選択し、それぞれ800字程度で解答しなさい(ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません)。また、設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択した設問番号を記入しなさい。(各50点)

1. 以下の用語から3つ以上を使って、東南アジアの特定の国や地域における自然環境の特徴を述べなさい。なお解答に用いた用語には下線を引きなさい。

用語：個体群、生物群集、栄養段階、物質循環、生物多様性

2. 持続可能な開発目標(SDGs)は、国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するためとされる17のゴール・169のターゲットから構成されています。このSDGsに向けた取り組みが、東南アジアの生態環境に及ぼす影響について論じなさい。解答にあたっては、特定のゴールやターゲットに焦点を絞って論じても、SDGs全体について論じても構いません。

3. 東南アジアの特定の国あるいは地域で、第二次世界大戦後(1945年以降)に起こった戦争(内戦も含む)を取り上げ、その背景と結果、その地域や世界に与えた影響などについて論じなさい。

4. 東南アジアの特定の国または地域においてみられる、あるいは試みられている社会的な共生の事例を取り上げて、その特徴と問題点について論じなさい。

5. 東南アジアで観察できる文化変容について、特定の国や地域に焦点をあてながら具体的に記述し、それを研究する意義を述べなさい。

6. 東南アジアにおいて、国家を超えた「トランスナショナル」や「グローバル」な視点か

ら検討するとより良く理解できる事象について具体的に記述し、それを研究する意義を述べなさい。

令和 2 年度（第 1 回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

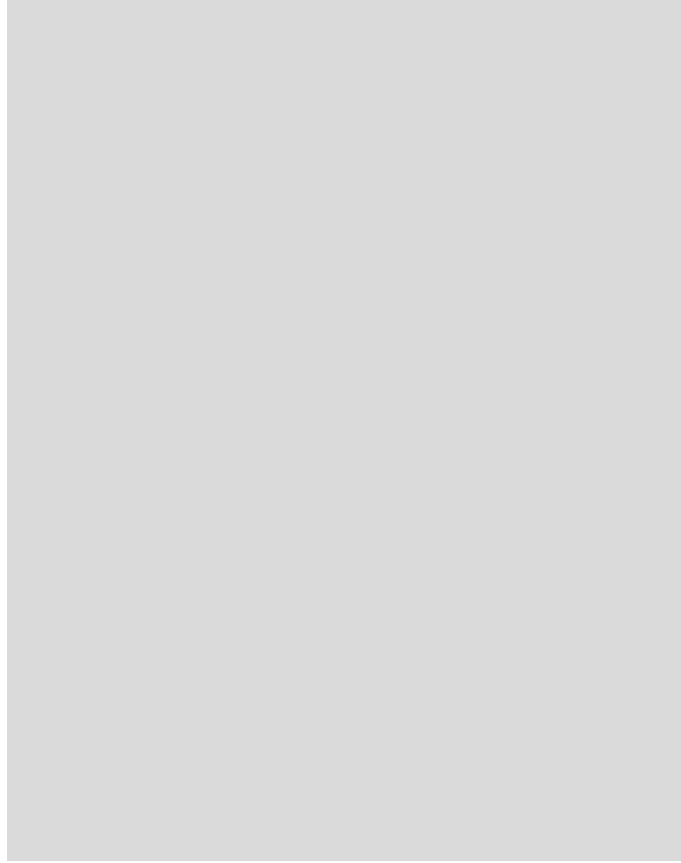
一次試験・専門科目問題

(Ⅱ) アフリカ地域研究専攻

問題：以下の設問 1～7 から 2 問を選択して解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙に選択した設問番号を記入しなさい。（各 50 点）

1. アフリカにおける国連機関の活動について具体例を挙げ、その現状と課題について論じなさい。
2. 環境保全と地域住民の生活との間に問題が生じることがあります。アフリカにおける具体例を挙げ、その問題解決に向けた案を自由に論じなさい。
3. 近年、アフリカでは農業に化学肥料、農薬、改良品種、農業機械がひろく使われるようになっていきます。これらの利用は増収や省力化を目的とするものですが、そこにはさまざまなリスクも潜んでいます。このリスクについて、生態環境と農業実践、社会経済の側面から論じなさい。
4. アフリカのある社会におけるライフ・イベント（誕生や成人、結婚、死など）の事例をひとつ挙げ、それが当該社会・文化にとってどのような意味があるかを論じなさい。
5. フィールドワークにもとづいた地域研究において、社会的相互行為に注目する意義についてアフリカの具体的な事例を挙げて論じなさい。
6. 現代アフリカにおいて、エスニシティをめぐる動きが人々の生活および社会にどのような正負の影響をもたらすか、具体的な事例を挙げて論じなさい。

7. 下の図は、アフリカにおける1968年から1970年にかけてのウシの飼育頭数を示しています。具体的な地域を選んだうえで、下図を参照しながら、自然環境や民族、生業、経済、国家政策などの観点から自由に論じなさい。



(出典：Istituto Geografico de Agostini 1976. *World Atlas of Agriculture Volume 4 Africa*. Novara: Officine Grafiche, p. 25より抜粋)

令和 2 年度（第 1 回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験
一次試験・専門科目問題

(Ⅲ) グローバル地域研究専攻（平和共生・生存基盤論）

設問 I. 次のトピックのうち 2 つを選んで、それに関連する批判的な観点にも言及しつつ、それぞれについて説明しなさい。トピックごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択したトピックの番号を記入しなさい。(各 25 点)

1. グローバル化と排他的ナショナリズム
2. 平和構築とガバナンス
3. 地球の水循環と温暖化
4. 農業集約化と熱帯
5. 外部不経済と環境税
6. 金融資本主義と経済格差
7. ソーシャルファイナンスと開発
8. グローバルヒストリーとアジア

設問 II. アジア・アフリカ地域の多くの国々では人口増加が続いており、それが政治・経済・社会のあり方に大きな影響を与えています。他方、少子高齢化が進んでいる国も見られるようになってきています。こうした人口動態がもたらす好影響と悪影響について、平和共生論、生存基盤論のいずれか、あるいは両方の観点から、具体例を挙げて論じなさい。設問 I とは別の解答用紙を使用しなさい。(50 点)

令和 2 年度（第 1 回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(IV) グローバル地域研究専攻（イスラーム世界論）

設問 I. 次の言葉のうち、2つを選んで、それぞれについて説明しなさい。解答ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答の第 1 行目には選択した言葉を記入しなさい。(各 25 点)

イスラーム金融

ウズベク

ジャマーアテ・イスラミー

聖遺物

フトゥバ

マアリファ

ムシャーラカ

設問 II. 現代社会を考えるうえで、イスラームもしくはイスラーム世界を研究することには、どのような意義があると考えますか。具体的な事例に即して論じなさい。設問 I とは別の解答用紙を使用しなさい。(50 点)

令和2年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(V) グローバル地域研究専攻（南アジア・インド洋世界論）

設問I . 次の用語のうち2つを選び、それぞれについて簡潔に説明しなさい。（字数は1つにつき、200字から250字程度とします。ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません。）2つの解答を、同一の解答用紙に記入しなさい。それぞれの解答の第1行目には、選択した言葉を記入しなさい。（各20点）

牝牛保護運動、権威主義体制、ヨガ・ツーリズム、シヴァ・リング、サリー、ジャワーハルルール・ネルー、モンスーン、お食い初め、間主観性、熱帯医学

設問II . 以下の2つの文章を比較検討しながら、自由に論じなさい。（60点）

〈文章①〉

「イスラム教における・・・（中略）・・・それだけなのである」

（出典：ジェームズC.スコット（藤原帰一訳）「日常型の抵抗」坂本義和編『世界政治の構造変動3 発展』、161-162頁、岩波書店、1994年。但し、文中の漢数字はアラビア数字で表記した。）

〈文章②〉

「（「編集長」はM.K. ガーンディーを、・・・（中略）・・・留めなさい。」

（出典：M.K. ガーンディー（田中敏男訳）『真の独立への道（ヒンド・スワラージ）』、110-111、114-115頁、岩波書店、2001年。）

（注：〈文章①〉の引用箇所は、同書161ページ6行目～162ページ7行目にあたる。）

（注：〈文章②〉の引用箇所は、同書110ページ10行目～111ページ3行目、114ページ10行目～115ページ10行目にあたる。）

平成31年度（第2回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験
一次試験・専門科目問題冊子

- (注意) (1) 日本語で解答してください。ただし、ローマ字を使用することもできます。その場合には、ブロック体を用いてください。
- (2) 問題は、以下の（Ⅰ）、（Ⅱ）で構成されています。この中から自分が研究を志望する専攻について解答してください。志望する専攻以外の問題を選択することはできません。
解答用紙の「地域欄」に（Ⅰ）、（Ⅱ）のいずれかを記入してください。
- （Ⅰ）東南アジア地域研究専攻
（Ⅱ）アフリカ地域研究専攻
- (3) 解答方法は、問題中の指示に従ってください。

平成31年度（第2回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験
一次試験・専門科目問題

(I) 東南アジア地域研究専攻

問題：以下の設問1～6から2問を選択し、それぞれ800字程度で解答しなさい（ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません）。また、設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択した設問番号を記入しなさい。（各50点）

1. 東南アジア地域を、生態環境にもとづいて自由に区分し、それぞれの区域の特徴について述べなさい。ただし下記の区分の例を用いてもかまいません。

例：大陸部と島嶼部／スンダランドとサフルランドとウォーレシア／熱帯雨林と熱帯モンスーン林と照葉樹林

2. 東南アジアに産する生態資源を2つ挙げ、その特徴を生態、利用、流通などの面から述べなさい。ただし下記の生態資源の例を用いてもかまいません。

例：アジアゾウ／アブラヤシ／ウミガメ／キリンサイ類／クロチョウガイ・シロチョウガイ／コーヒー／ココヤシ／コショウ／サトウキビ／サメ／スイギュウ／チャ／ツバメ／タロイモ／ナマコ／バナナ／パラゴムノキ／フタバガキ類／マングローブ

3. 東南アジアにおいては、宗教が公権力と結びつく、あるいは宗教の活動が公共空間で盛んに展開されるという傾向がみられます。このことがもたらすプラス面またはマイナス面

の効果について、具体例を挙げて自由に論じなさい。

4. 以下の語から2つ選び、選んだ語を冒頭に記した上で、それぞれについて400字程度で具体例を挙げて説明しなさい。

インド化／マンダラ国家または銀河系的政体／劇場国家／港市国家／朝貢貿易

5. 東南アジア経済は、歴史的に周辺大国や世界の経済基調変化からの影響を強く受けてきました。近年では、中国の対外経済展開（「一帯一路」）やトランプ政権下の米国の貿易政策の転換、あるいは米国の金融引き締めなど、世界や周辺大国の貿易や資本フローに大きな構造変化が生じています。こうした最近の世界経済や周辺大国の経済の動向が、東南アジア経済にどのような影響を与えているか、あるいは与えるのかについて、任意の国や事例をとりあげて述べなさい。

6. 近年、東南アジアの政治に関して、民主主義の体制が後退していること、あるいは民主主義による政治過程の調整機能が低下していることが、しばしば指摘されています。それに関連して民主主義に付随する「腐敗」の問題や、民主主義に対置される「権威主義体制」についても言及されることが多くなっています。このことについて、任意の国や事例をとりあげて述べなさい。

平成31年度（第2回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(Ⅱ) アフリカ地域研究専攻

問題：以下の設問1～7から2問を選択して解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙に選択した設問番号を記入しなさい。（各50点）

1. 環境保全に関する現代的課題を(1)～(3)からひとつ選び、日本国内とサハラ以南アフリカにおける状況を具体的に述べ、その共通点と相違点について論じなさい。
 - (1) 野生動物による農作物被害
 - (2) 移入種による生態系の攪乱
 - (3) 二次的自然環境の保全
2. 中南米原産の作物がアフリカの人々の生活に与えてきた影響について論じなさい。
3. アフリカにおいて植林を促進あるいは抑制する要因について、生態と社会の両面から論じなさい。
4. サハラ以南アフリカのある地域において、「生業の特質と変容」という研究課題に取り組む場合に、どのような物事に着目してフィールドワークをおこなうのかを論じなさい。
5. アフリカにおいて、情報通信技術は大きな発展を見せています。このことが、社会、文化、経済などに与える影響について、具体例をあげながら論じなさい。
6. アフリカにおける相互扶助について、具体例をあげながら、その特徴を論じなさい。
7. 先住民運動と芸術（art）の関係について、アフリカにおける具体例をあげながら論じなさい。

平成31年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題冊子

(注意) (1) 日本語で解答してください。ただし、ローマ字を使用することもできます。その場合は、ブロック体を用いてください。

(2) 問題は、以下の(I)～(V)で構成されています。この中から自分が研究を志望する専攻（グローバル地域研究専攻については研究領域）について解答してください。志望する専攻（グローバル地域研究専攻については研究領域）以外の問題を選択することはできません。

解答用紙の「地域欄」に(I)～(V)のいずれかを記入してください。

- (I) 東南アジア地域研究専攻
- (II) アフリカ地域研究専攻
- (III) グローバル地域研究専攻（平和共生・生存基盤論）
- (IV) グローバル地域研究専攻（イスラーム世界論）
- (V) グローバル地域研究専攻（南アジア・インド洋世界論）

(3) 解答方法は、問題中の指示に従ってください。

平成31年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(I) 東南アジア地域研究専攻

問題：以下の設問1～6 から2 問を選択し、それぞれ800 字程度で解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択した設問番号を記入しなさい（ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません）。（各50 点）

1. 世界各地の先住民や地域社会の人々は、自らの利益のために身近な生物多様性を破壊してきたという見方がある一方で、先住民や地域社会の人々こそが生物多様性を創造して保全してきたという見方もあります。このように相反するような見方がなされる背景や現状について、東南アジアにおける具体的な例をあげながら論じなさい。
2. 東南アジア地域にある特定の山、川、島、半島、台地、湾などといった地形をとりあげ、その地形に関わる生態環境や生業の特徴について述べなさい。
3. 東南アジアの特定の国家を取り上げて、公用語（あるいは国家語）と少数言語の関係に留意しながら、その国の言語政策について歴史的に論じなさい。
4. 東南アジアには、中国に起源をもつ華人あるいは華僑と呼ばれる人々が多く暮らしています。そのうち特定の国を取り上げて、国家が歴史的にそうした人々をどのように扱ってきたのかについて論じなさい。
5. ポピュリズム (populism) とオリガーキー (oligarchy) が現代東南アジア政治を考える鍵概念になっています。両者のうちひとつの概念を選び、解答の冒頭で定義したうえで、具体的な事例をあげながら、そうした現象が発生する原因や歴史的意義について論じなさい。
6. 人口動態が経済成長に与える影響について多くの議論があります。生産年齢人口の比率が増えると経済成長につながるという「人口ボーナス」や、逆に生産年齢人口の比率が低下すると経済成長を抑制する「人口オーナス」といったものです。東南アジアにおいて人口動態が経済に与える影響を、具体的な事例とともに論じなさい。

平成31年度（第1回）

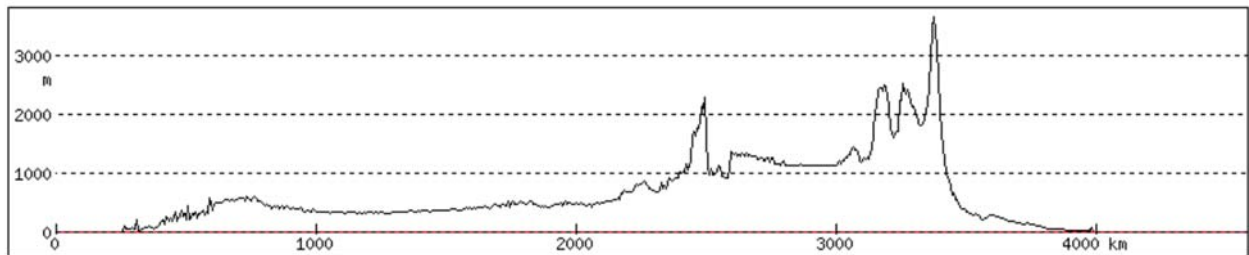
京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(Ⅱ) アフリカ地域研究専攻

問題：以下の設問1～7 から2 問を選択して解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙に選択した設問番号を記入しなさい。（各50 点）

1. 下の図は、赤道におけるアフリカ大陸の断面図であり、断面は西からガボン、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、ウガンダ、ケニア、ソマリアを通過しています。この地域の全体または一部をとりあげ、自然や人の生活について、この図を参照しながら論じなさい。



西

東

(Google Earth のデータより作成)

2. アフリカ大陸では、ウシ、ウマ、ヒツジ、ブタ、ヤギ、ラクダ、ロバなどの家畜が飼われています。この7 種の家畜をあなたなりの基準で類型化し、各類型の特徴について論じなさい。

3. アフリカに生息・生育する動植物のうち、保全生物学的にフラッグシップ種あるいはキーストーン種として位置づけられている種の具体例をあげ、その生態的および社会的な役割を論じなさい。

4. 現代アフリカにおける廃棄物のもつ問題点と可能性について、自然環境や文化・社会的な背景をふまえて論じなさい。

5. アフリカ諸国の一次産品への依存とは具体的にどのような状況を指すのかを述べ、それがおよぼす経済・政治・社会的な影響について、過去ないし現在の事例を参照しながら論じなさい。

6. 日本では、病気や災害などの予期せぬ不幸に直面した場合には、保険や年金などによって個人が保護されています。このような制度があまり普及していない社会では、こうした不幸にどのように対処しているのかについて、アフリカにおける具体例をあげながら論じなさい。

7. アフリカにおけるジェンダーに関わる社会・経済・文化的な問題について論じなさい。

平成31年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(Ⅲ) グローバル地域研究専攻（平和共生・生存基盤論）

設問Ⅰ．次のトピックのうち2つを選んで、それに関連する批判的な観点にも言及しつつ、それぞれについて説明しなさい。トピックごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択したトピックの番号を記入しなさい。（各25点）

1. 自由貿易主義と保護主義
2. 人間開発指数と生存基盤指数
3. 非核地帯と非核兵器地帯
4. 内政不干涉と人道的介入
5. アントロポセン（人新世）
6. 史的資本主義と世界システム論
7. 地球環境問題と民主主義
8. 科学技術イノベーションと経済格差

設問Ⅱ．グローバル化とは実は、グローバリゼーション（地球化）とローカリゼーション（地域化）が同時に起きるものであり、その両者を合わせた「グローカリゼーション」として理解すべきと言われます。それについて、具体的な実例を挙げて、論じなさい。設問Ⅰとは別の解答用紙を使用しなさい。（50点）

平成31年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(IV) グローバル地域研究専攻（イスラーム世界論）

設問Ⅰ. 次の言葉のうち、2つを選んで、それぞれについて説明しなさい。解答ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答の第1行目には選択した言葉を記入しなさい。（各25点）

アブドゥルカーディル・ジャザーイリー

イルム

宗派紛争

照明学派

タタール

タブン・ハッジ

天然ガス

設問Ⅱ. イスラーム世界が生み出してきた様々な価値観や制度、思想の人類全体にとっての普遍的意義と将来的可能性について、具体的な事例を1つ取り上げて論じなさい。設問Ⅰとは別の解答用紙を使用しなさい。（50点）

平成31年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(V) グローバル地域研究専攻（南アジア・インド洋世界論）

設問Ⅰ．次の用語のうち2つを選び、それぞれについて簡潔に説明しなさい。（字数は1つにつき、200字から250字程度とします。ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません。）2つの解答を、同一の解答用紙に記入しなさい。それぞれの解答の第1行目には、選択した言葉を記入しなさい。（各10点×2）

コミュニズム、パンチャーヤット、マオイスト、業（カルマ）、菜食主義、ボリウッド、経済封鎖、聖者廟、チプロ運動、アブダクション

設問Ⅱ．下記の設問のうち2つを選び、それぞれについて論じなさい。（字数は設問1つにつき、800字以上とします。ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません。）それぞれの解答は別々の解答用紙を使用し、解答用紙には選択した設問番号を明記しなさい。（各40点×2）

1. 南アジアでは19世紀に、宗教は個人の救済の追求にとどまらず、社会にとって有用な働きをするべきという議論が起こりました。このことについて自由に論じなさい。
2. インドをはじめとする南アジア諸国では、洋装はまず男性の間に広まり、女性の装いには伝統的な規範が残る傾向がありました。近年は、若い女性のジーンズやスカート姿も増加し、こうした変化とともに、いわゆるエスニック・ファッションとして新しいインド服も登場しています。こうした装いの歴史的変化について、思うところを自由に論じなさい。

3. インドなどの多民族・多宗教から構成される国家において、民族や宗教を横断した市民の交流が活発であればあるほど民族・宗教間の紛争は起こりにくい、という議論があります。この仮説について、南アジア諸国のいずれか一つの国、もしくは複数の国の事例を踏まえつつ、自由に論じなさい。
4. 「自由民主主義諸国は、・・・（中略）・・・歴史的にずっと失敗してきた」（ジェームズ・C・スコット『実践 日々のアナキズム―世界に抗う土着の秩序の作り方』清水展・日下渉・中溝和弥訳 岩波書店 2017年、22ページ）という見解について、どのように考えますか？ 南アジア諸国のいずれか一つの国、もしくは複数の国の事例を踏まえつつ、自由に論じなさい。
5. 自然資源の利用管理における政府と地域住民それぞれの役割について論じなさい。なお解答に際しては、必ずしも南アジアの文脈にこだわる必要はありません。
6. 日本の入浴施設では、入れ墨をしている人を入場禁止としているところが多くあります。一方で、若者のあいだでのタトゥーの世界的な流行を背景に、日本を訪れる観光客のなかにも入れ墨をしている人を多く見かけるようになりました。また、国際会議に参加するためにニュージーランドから来たマオリの女性が北海道の温泉への入浴を拒否されるということも起こりました。このような現象について思うところを自由に論じなさい。なお解答に際しては、必ずしも南アジアの文脈にこだわる必要はありません。

(注：設問II-4. の引用箇所は、同書22ページ16-17行目にあたる。)

平成30年度（第2回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験
一次試験・専門科目問題冊子

- （注意）（1）日本語で解答してください。ただし、ローマ字を使用することもできます。その場合には、ブロック体を用いてください。
- （2）問題は、以下の（Ⅰ）、（Ⅱ）で構成されています。この中から自分が研究を志望する専攻について解答してください。志望する専攻以外の問題を選択することはできません。
解答用紙の「地域欄」に（Ⅰ）、（Ⅱ）のいずれかを記入してください。
- （Ⅰ）東南アジア地域研究専攻
（Ⅱ）アフリカ地域研究専攻
- （3）解答方法は、問題中の指示に従ってください。

平成30年度（第2回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験
一次試験・専門科目問題

(I) 東南アジア地域研究専攻

問題：以下の設問1～6から2問を選択し、それぞれ800字程度で解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択した設問番号を記入しなさい（ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません）。（各50点）

1. 東南アジアの特定の国あるいは地域を取り上げて、在来生業活動とそれを支えてきた風土の特徴を論じなさい。
2. 「輸出用商品作物生産」は、自然環境にどのような影響を与えているでしょうか。東南アジアの特定の国あるいは地域を取り上げて、その問題点と対策を論じなさい。
3. 東南アジアの特定の国あるいは地域を事例にして、植民地統治もしくは植民地主義が文化や社会の領域に与えた影響と、その今日的意味について論じなさい。
4. 東南アジアの特定の国あるいは地域を事例にして、ジェンダー関係について、文化、社会、歴史、政治、経済などの諸条件を勘案しつつ論じなさい。
5. 東南アジアにおいて中国の影響力が増大していると指摘されます。東南アジアの特定の国もしくは地域を事例にして、中国の影響力の増大と現地の対応について論じなさい。
6. 東南アジアは全体として長期にわたる経済成長を遂げてきています。それでもさまざまな問題を抱えていることは間違いありません。東南アジアの特定の国もしくは地域を事例にして、その国もしくは地域の最も大きな経済的課題とあなたが判断するものを取り上げ、その原因と対策を論じなさい。

平成30年度（第2回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(Ⅱ) アフリカ地域研究専攻

問題：以下の設問1～7から2問を選択して解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択した設問番号を記入しなさい。（各50点）

1. アフリカにおいて人びとは気候変動にどのように対処しているのかについて、具体的に論じなさい。

2. アフリカ史における重要人物からひとりを選び、その現代的評価について論じなさい。

3. アフリカにおける劣化した森林環境の再生について、以下の語句から2つ以上を用いて論じなさい。用いた語句には解答中で下線を引くこと。

【語句】

エコツーリズム、住民参加、種子散布、生態学的回廊、SLOSS問題、NTFPs、パイオニア種、バッファゾーン

4. アフリカにおける人口問題について、具体的な例を示しつつ論じなさい。

5. アフリカにおける移動手段の変化が社会生活に与えた影響について、具体的な事例に基づいて論じなさい。

6. アフリカにおける文化の商品化について、具体的な事例に基づいて論じなさい。

7. 現代アフリカ農業が直面する問題について、具体的な作物をひとつ取り上げて論じなさい。

平成30年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題冊子

(注意) (1) 日本語で解答してください。ただし、ローマ字を使用することもできます。その場合は、ブロック体を用いてください。

(2) 問題は、以下の(I)～(V)で構成されています。この中から自分が研究を志望する専攻（グローバル地域研究専攻については研究領域）について解答してください。志望する専攻（グローバル地域研究専攻については研究領域）以外の問題を選択することはできません。

解答用紙の「地域欄」に(I)～(V)のいずれかを記入してください。

(I) 東南アジア地域研究専攻

(II) アフリカ地域研究専攻

(III) グローバル地域研究専攻（平和共生・生存基盤論）

(IV) グローバル地域研究専攻（イスラーム世界論）

(V) グローバル地域研究専攻（南アジア・インド洋世界論）

(3) 解答方法は、問題中の指示に従ってください。

平成30年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(I) 東南アジア地域研究専攻

問題：以下の設問1～6から2問を選択し、それぞれ800字程度で解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択した設問番号を記入しなさい（ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません）。（各50点）

1. 東南アジアでは、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭などの公害が社会的な問題となっている。東南アジアの特定の国または地域を取り上げて、公害問題の具体的な事例と、その有効な対策案について述べなさい。
2. 日本の気象庁は、ある地点・時季において30年に1回以下しかおきない気象を異常と定義している。また、災害を引き起こすなどして社会への影響が大きい気象は極端現象と呼ばれている。東南アジアの特定の国または地域を取り上げて、豪雨や渇水、猛暑などの異常気象や極端現象が地域社会に与える影響について述べなさい。
3. 東南アジアでは各国の経済発展の段階は多様であるが、全体として、経済の課題は(1)工業化など経済構造の深化によってさらに経済成長を持続・加速させる成長戦略にかかわるものと、(2)人口構造の変容や都市化の進行を背景とした、社会保障の拡充など所得再分配政策にかかわるもの、と大きく分類することができる。東南アジアの任意の国を取り上げて、これらに関する政策課題について、その国の過去の経緯との関係に配慮しつつ論じなさい。

4. 現在の東南アジアの多くの国では、民主化の展開が紆余曲折を重ねている。最近では、伝統的な民主化の論点を越えた問題も発生し、その関係が注目されている。例えば、(1) 政治の司法化、(2) 腐敗、(3) ネットメディアの影響、(4) 地方分権化、などである。東南アジアの任意の国について、例に挙げたような新しい問題と民主化との関係について論じなさい。

5. 東南アジアからの具体例に即して、宗教や信仰との関連で社会生活が営まれているありさまについて述べなさい。

6. 東南アジアの特定の国あるいは地域を取り上げて、そこで営まれている社会生活の形成に大きくかかわった歴史について述べなさい。

平成30年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(Ⅱ) アフリカ地域研究専攻

問題：以下の設問1～6から2問を選択して解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択した設問番号を記入しなさい。（各50点）

1. アフリカでは多くの自然保護活動や環境保全政策が実施されている一方で、ブッシュミート取引が近年盛んになっている。ブッシュミートに関する問題について、以下の語句から3つ以上を用いて論じなさい。用いた語句には解答中で下線を引くこと。

【語句】

感染症、食肉の流通、森林の空洞化、絶滅、内戦、伐採

2. アフリカにおける高等教育をめぐる現状、問題点、そして可能性について具体的な事例をあげながら論じなさい。

3. アフリカの農業における養分循環システムについて、以下の語句から3つ以上を用いて、具体的に論じなさい。用いた語句には解答中で下線を引くこと。

【語句】

アグロフォレストリー、塩基性養分、化学肥料、家畜飼養、換金作物、休閑期間、混作、砂漠化、自給、人口増加、造林焼畑、デルタ、パラソルツリー、貧栄養土壌、腐植、貿易風、マメ科作物、輪作

4. アフリカをいくつかの地域に分類したうえで、その分類基準について論じなさい。政治経済的要因、文化社会的要因、自然生態的要因のいずれかを考慮すること。

5. サハラ以南アフリカのイスラーム化について、具体的な国・地域をあげながら論じなさい。

6. サハラ以南アフリカの総人口のおよそ3分の1は都市に居住し、都市はすでに主要な生活空間となっている。それらの都市の問題点と可能性について論じなさい。

平成30年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(Ⅲ) グローバル地域研究専攻（平和共生・生存基盤論）

設問 I. 次のトピックのうち2つを選んで、それぞれについて説明しなさい。トピックごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答の第1行目には選択したトピックを記入しなさい。（各25点）

介入のジレンマ

外来生物

国際政治におけるリベラリズム

再生可能エネルギー

持続可能な開発目標（SDGs）

人工知能

民主化

設問 II. 近年、アメリカのトランプ政権に見られるように、自国第一主義を掲げる政治勢力が台頭しています。この現象について、国際政治、市民社会、人類の生存基盤に及ぼす影響などの観点から、自由に論じなさい。設問 I とは別の解答用紙を使用しなさい。（50点）

平成30年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(IV) グローバル地域研究専攻（イスラーム世界論）

設問 I. 次の言葉のうち、2つを選んで、それぞれについて説明しなさい。選択した言葉ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答の第1行目には選択した言葉を記入しなさい。（各25点）

アアヤーン・サービタ

アブドゥルカーディル・ジーラーニー

ウラマー

シリア内戦

タカーフル

ハーシム家

バスマチ運動

設問 II. 近年、欧米を中心に Islamophobia が問題になっています。このことについて、具体的な事例に基づいて説明したうえで、この問題を日本でどうとらえるべきか、あなたの考えを述べなさい。設問 I とは別の解答用紙を使用しなさい。（50点）

平成30年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(V) グローバル地域研究専攻（南アジア・インド洋世界論）

設問 I. 次の用語のうち2つを選び、それぞれ南アジアの文脈に関連づけて簡潔に論じなさい。（字数は設問1つにつき、200字から250字程度とします。ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません。）2つの解答を、同一の解答用紙に記入しなさい。それぞれの解答の第1行目には、選択した言葉を記入しなさい。（各10点×2）

井戸水灌漑、ガンディー、カツオ節、寡婦、国語、シヴァ、贈与交換、パル判事、民族奉仕団、輪廻転生

設問 II. 下記の設問のうち2つを選び、それぞれについて論じなさい。（字数は設問1つにつき、800字以上とします。ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません。）それぞれの解答は別々の解答用紙を使用し、解答用紙には選択した設問番号を明記しなさい。（各40点×2）

1. 近代化の過程において宗教が退潮し、いわゆる世俗化現象がおこるという見方があります。一方で、近代化の過程がそれとは反対の効果を生む場合もあります。このことについて、具体的な事例を交えながら論じなさい。なお解答に際しては、必ずしも南アジアの文脈にこだわる必要はありません。
2. 南アジア発祥の民族医療である「アーユルヴェーダ」は元来、しばしば痛みや出血、嘔吐などを伴う医療でした。しかし日本や欧米では、アーユルヴェーダは主に「癒し」の術として認知されています。近年では、南アジア諸国の都市中間層のあいだでも、「癒し」や「健康増進」のためのアーユルヴェーダ製品が人気を博しています。このことについて、自由に論じなさい。

3. 1990年代以降、ヒマラヤ南麓の農村においても、子どもたちのおやつはトウモロコシや大豆から、インスタント・ラーメン等の工業的に生産された食物に変わってきました。この変化について自由に論じなさい。
4. 匂いや味などの身体的感覚が、記憶を鮮明によみがえらせることがあります。また、明確に言語化できない事柄であっても身体が記憶している、ということもあります。身体と記憶の関係について、自由に論じなさい。なお解答に際しては、必ずしも南アジアの文脈にこだわる必要はありません。
5. 南アジア地域では、全世界の貧困人口の40%に相当する約3億9,900万人が1日1.25ドル未満で生活しています（世界銀行 2015年度年次報告）。南アジアの貧困問題について、自由に論じなさい。
6. 1950年代以降の南アジア諸国では、政治参加の拡大とともに、宗教、カーストや民族アイデンティティに関する暴力が増大する現象が起きました。この問題について自由に論じなさい。